

これだけ押さえれば一安心!

保存版 製造発注のための プリント基板の用語集

寺田 正一 Masakazu Terada

本稿は、個人または小規模法人の方々が、試作、少量、短納期で一般的なプリント基板を通販サイトで調達する場合のガイドとして参考にさせていただくことを目的としています。したがって、大量生産時の信頼性などにかかわる話題には触れません。また海外の話題は米国・中国を念頭にしています。

プリント基板の発注に 用語集がほしくなる背景

プリント基板の世界では、いろいろな用語が使われていますが、必ずしも共通な意味で使われているとはいえません。ちょうど方言のように、同じ言葉でも地方や会社や個人によって異なる意味で使われていることがあります。

● 「プリント基板」が通じない?

回路設計者になじみのない言葉が多く使われる世界 JIS規格⁽¹⁾には、プリント基板に関する用語が定義

されています。しかし、回路設計の現場で使われている用語と異なっていたり、あまり使われていなかったりする用語がたくさんあります。

例えば、プリント基板という言葉は、JISでは定義されていません。また、プリント配線板とプリント回路版という言葉は、JISでは異なる意味で定義されています。JIS用語としてのプリント配線板はプリント配線を形成した板を、プリント回路板は部品を実装したプリント配線板を指します。おそらく皆さんの中には、異なる認識の方がいらっしゃると思います。

● 人によって意味が異なる言葉もある

筆者は長い間、プリント基板業界で仕事をしてきましたが、今でも「これは何のこと?」という用語に遭遇することがあります。意味を想像できる言葉ならあまり気にしないのですが、筆者の認識と別の意味で使われることがあるので困ります。

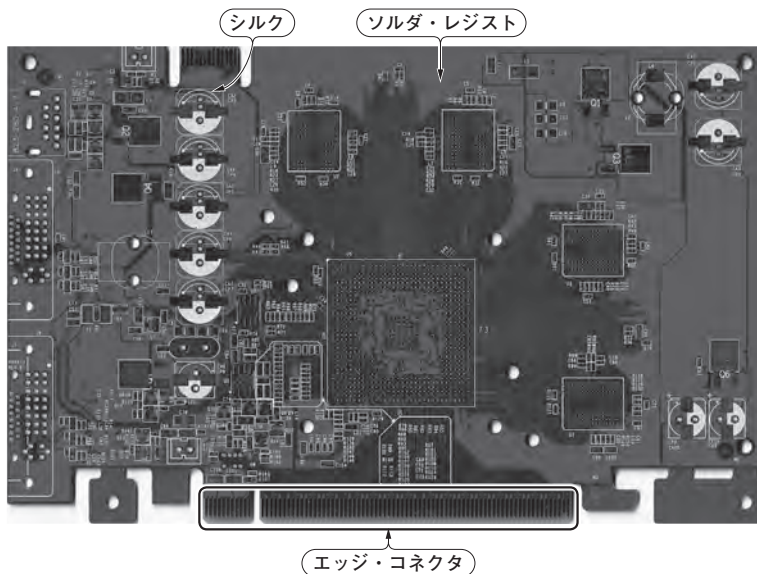


写真1 プリント基板
外観と各部の名称